

都市計画道路・地下鉄 13 号線の整備

1 . 現状と課題

商業・業務施設の集積に伴い、池袋駅周辺を中心として自動車交通が増大し、交通渋滞を引き起こしている。特に、日曜祭日は、自家用車による来街者が集中し、百貨店や駅隣接の駐車場への入庫待ちの長い列ができ、激しい渋滞が発生している。

また、東口地区では、環状 5 の 1 号線が未整備のため、駅前に通過交通が流入する構造となっており、渋滞をさらに悪化させている。

このため、通過交通の排除と地域内の交通の円滑化を図るため、都市計画道路の整備促進を図る。これに合わせ、ユニバーサルデザイン都市を目指すため、LRT の導入や駅周辺での歩行者優先エリアの設定に向けた調査の検討、地下鉄 13 号線の整備を促進する。

2 . 都市計画道路の整備

2 - 1 環状 5 の 1 号線・地下 4 車線の早期事業実施

池袋東口駅前への通過交通を排除するためには、環状 5 の 1 号線の整備が必要である。しかし、現在事業中の区間（グリーン大通り～目白通り）については、都電荒川線を中央に残し、片側 1 車線の生活道路的な整備とし、環状線としての機能は、将来、地下 4 車線を整備することで、確保することとなっている。

このため、地下 4 車線整備の早期事業実施に向けて、東京都に対して、引き続き要請を強く行っていく。

2 - 2 事業中路線等の整備促進

現在事業中及び事業化予定の以下の路線について、整備促進を図る。

(1) 環状 5 の 1 号線

区間；グリーン大通り～目白通り 延長；約 1000m 幅員；30m

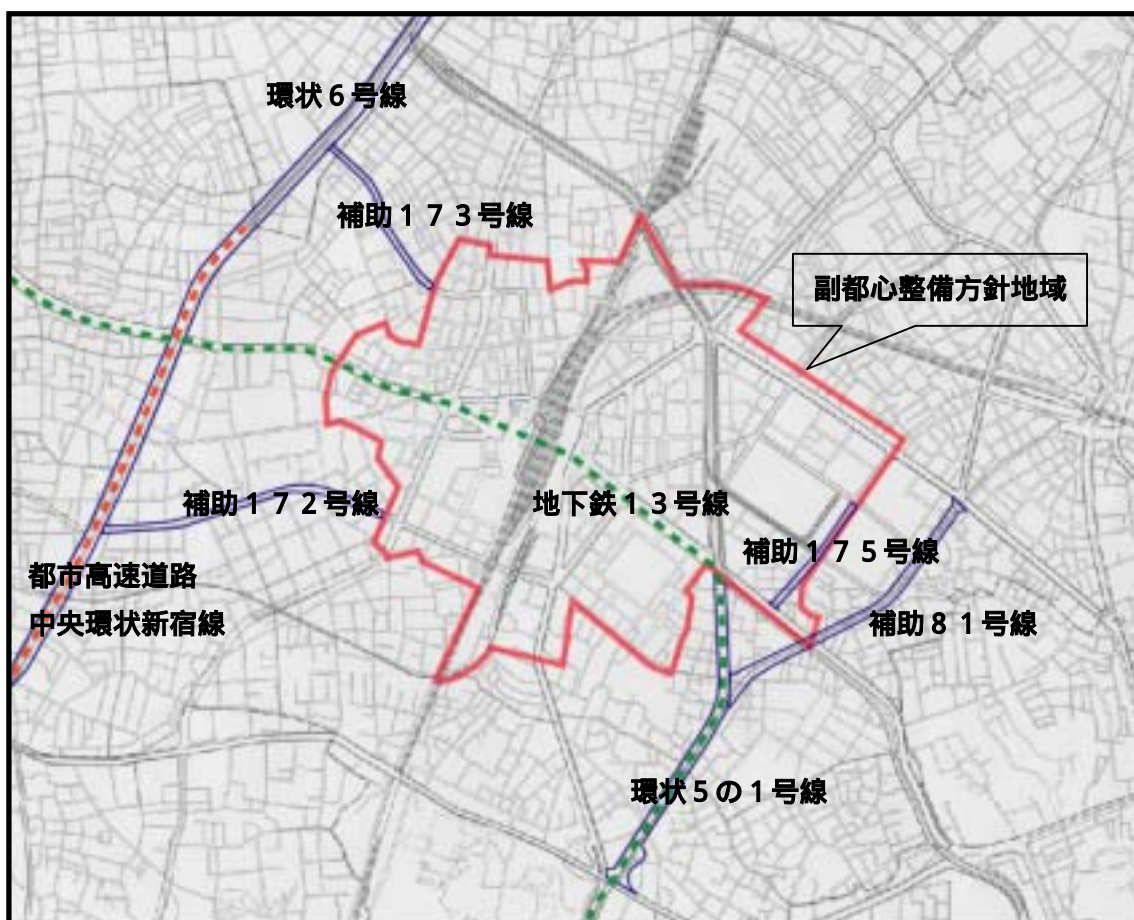
完成予定年度；平成 19 年度 事業者；東京都

(2) 環状 6 号線（山手通り）

区間；要町交差点～目白通り 延長；約 1320m 幅員；40m

完成予定年度；平成 18 年度 事業者；東京都

位置図

**(3) 首都高速道路 中央環状新宿線**

区間；高松一丁目～目白通り 延長；約1700m 幅員；往復4車線
 完成予定年度；平成18年度 備考；環状6号線の地下部分に整備
 事業者；首都高速度道路公団

(4) 補助172号線

区間；池袋警察署前～山手通り 延長；約880m 幅員；20m
 完成予定年度；平成18年度 事業者；東京都

(5) 補助173号線

区間；池袋二丁目～山手通り 延長；約1185m 幅員；18m
 完成予定年度；平成18年度 事業者；豊島区

(6) 補助 175 号線

区間；放射 26 号線～補助 176 号線 延長；約 190m 幅員；18m

完成予定年度；平成年度 21 年度

備考；東池袋四丁目市街地再開発事業により整備

(7) 補助 81 号線

区間；環状 5 の 1 号線～放射 26 号線 放射 8 号線～放射 26 号線

延長；約 220m 約 610m 幅員；25m 事業者；東京都

備考；については、環状 5 の 1 号線との同時整備を要請する。

については、道路整備と併せた適正な沿道整備を図るため、事業者である東京都と共同で沿道一体型の整備計画を作成し整備を推進する。

3 . 地下鉄 13 号線の整備

地下鉄 13 号線は、池袋～雑司ヶ谷～西早稲田～新宿三丁目～渋谷に至る路線である。現在、平成 19 年度の開通を目指して、池袋～渋谷間 8.9km の工事が進められている。

既に開通している、池袋～和光市（有楽町線）との相互乗入により、豊島区内には、千川、要町、新線池袋、雑司ヶ谷の 4 駅が、開設される。なお、東池袋地区において、相当の利用客が見込めるようになった時期には、新線池袋～雑司ヶ谷の間に、新駅が設置されることとなっている。

また、開通後は、西武池袋線が練馬～小竹向原を經由して、8 号線（有楽町線）と 13 号線に、東武東上線が和光市～小竹向原を經由して、8 号線と 13 号線に、相互乗入される。